

令和2年度

研修講座開催要項



上川教育研修センター



試そう上川の力で
 創ろう上川の力で
 生かそう上川の力を

表紙

題字：元上川教育研修センター所長 石崎 明

写真：令和元年度研修講座の様子

左上：「特別活動」研修講座 演習風景（上川教育研修センター）

右上：「書写実技」研修講座 授業風景（旭川市立永山西小学校）

左下：「音楽科指導（実技）」研修講座 実技風景（旭川市立緑新小学校）

右下：「授業で役立つタブレットPC活用」パソコン実技研修 実技風景（上川教育研修センター）

はじめに

これからの社会は、AIや通信ネットワークをはじめとする急速な技術革新や、グローバル化の一層の進展などにより、大きく変化することが予想されています。次代を担う子どもたちには、こうした社会の変化に主体的に向き合いながら、自らの可能性を発揮し、未来を切り拓く力を身に付けていくことが求められています。

そのような中、本年度より小学校において、そして来年度は中学校において新学習指導要領が完全実施されます。新しい学習指導要領の趣旨を具現化していくためには、学校教育の直接の担い手である教職員の指導力に負うところが大きいと言えます。

当研修センターでは、設立当時から「上川管内の教職員が、3年に1度は講座に参加すること」すなわち「教職員の3分の1の受講」を期待して、毎年研鑽の場を設定してまいりました。自らの資質向上のため、積極的に受講されている皆様には心から敬意を表します。

さて、令和2年度の研修事業は、第16次3か年推進計画の最終年次として、各教育関係機関からお寄せいただいたアンケート等に基づき、運営方法の改善を図るとともに、新しい学習指導要領の趣旨を踏まえて授業改善を促す研修講座になるように開催要項を策定しました。

この第16次推進計画で、特に意を用いたことは次のとおりです。

- 教育指導研修の中の「幼保小連携教育」講座を継続し、幼稚園・保育所と小学校との滑らかな接続を図り、学びの連続性を重視すること。
- 教育課題研修では、「今日的な教育課題の解決を図る」を共通テーマに「学校力向上対策」講座を継続し、今年度は「人材育成と組織活性化を図る学校組織マネジメント」について研修を深めること。
- 教科等指導研修では、校種間の連携を重視するとともに、理論研修とこれに基づく授業研究を分離して開催すること。
- 教科実技研修では全ての講座で授業研究を重視し、「ICT活用」講座でも授業研究を実施して一層の充実を図ること。
- ICT実技研修では、「タブレットPC講座」を入門と活用に分けて開設するとともに、プログラミング教育や個別課題解決研修など受講者のニーズに応えられる講座を開設し、複数講師による少人数指導で対応すること。
- 即戦力が求められる期限付教員の指導力向上のため、各講座への積極的参加を勧めること。

今年度も、上川管内小中学校の教職員を中心に、北海道教育大学旭川校等の大学、各種教育行政機関、有識者などから幅広く講師をお願いし、受講する皆様方の専門的知識と実践的指導力の向上に寄与できるよう講座内容の充実に努めてまいります。

平成12年度から続く「試そう上川の力で、創ろう上川の力で、生かそう上川の力を」を合言葉に、所員一同力を尽くしていく所存です。多くの先生方の受講をお待ち申し上げます。

令和2年4月1日

上川教育研修センター

所長 福 家 尚

目 次

第1	上川教育研修センター設置目的及び運営基本方針	1 頁
第2	研修事業 第16次3か年推進計画	1
第3	令和2年度 研修事業の推進計画	1
1	研修講座の設定及び運営の基本方針	1
2	研修講座実施計画	2
3	研修講座申込要領	3
4	研修講座受講者へのお知らせ	4
5	講師の事前打合せ	4
6	出前講座の申込み	4
7	受講後の調査協力をお願い	5
8	研修講座受講のための参考資料	6
第4	令和2年度 開催講座の概要	7
第5	研修センターの利用について	8

【研修講座の内容及び日程】

①生徒指導	9	⑱学校事務実務	17	ICT実技A 校務のための表計算入門①	26
②特別支援教育	9	⑲教育相談（いじめ・不登校等）	18	ICT実技A 校務のための表計算入門②	26
③書写指導（実技）	10	⑳社会科指導	18	ICT実技B 校務のための表計算活用①	26
④読書活動	10	㉑学校力向上対策	19	ICT実技B 校務のための表計算活用②	26
⑤学校経営Ⅰ	11	㉒学校・家庭・地域の連携	19	ICT実技C 校務のための表計算活用/個別課題解決①	26
⑥保健安全指導	11	㉓校内研修	20	ICT実技C 校務のための表計算活用/個別課題解決②	26
⑦複式教育	12	㉔技術・家庭科指導（実技）	20	ICT実技D 授業のためのプログラミング入門①	27
⑧音楽科指導（実技）	12	㉕学校経営Ⅱ	21	ICT実技D 授業のためのプログラミング入門②	27
⑨ICT活用	13	㉖体育科指導（実技）	21	ICT実技E 学校で役立つタブレットPC入門①	27
⑩図工・美術科指導（実技）	13	㉗国際理解教育	22	ICT実技E 学校で役立つタブレットPC入門②	27
⑪国語科指導	14	㉘特別活動	22	ICT実技F 授業で役立つタブレットPC活用①	27
⑫生活科・総合的な学習の時間	14	㉙教育講演会	23	ICT実技F 授業で役立つタブレットPC活用②	27
⑬理科指導	15	㉚ミニ道研A	23	ICT実技G ICTを活用した働き方改革講座①	27
⑭幼保小連携教育	15	㉛ミニ道研B	24	ICT実技G ICTを活用した働き方改革講座②	27
⑮道徳科指導	16	㉜書に親しもう	24	出前講座	28
⑯算数・数学科指導	16	㉝絵に親しもう	25		
⑰外国語（英語）指導	17	㉞センター研究発表会	25		

研修講座 受講申込書	29
ICT実技研修 受講申込書	30
出前講座 申込書	31
上川教育研修センター案内図	32
上川教育研修センターWebサイト	

第1 上川教育研修センター設置目的及び運営基本方針

1 設置目的

上川教育研修センターは、昭和48年7月に上川支庁（現上川総合振興局）管内の市町村が共同して行う教職員等の研修並びに研修に関する調査研究を実施する教育機関として設置された。

2 運営基本方針

- (1) 研修事業の改善・充実に努め、教職員の教育実践に役立てる。
- (2) 教育の今日的な課題の解明を図るなど研究事業の充実に努め、研究成果を学校等に提供する。
- (3) 教育情報センター的役割を果たす。

第2 研修事業 第16次3か年推進計画

- 1 新学習指導要領の目指す内容に即し、講座運営の充実に努める。
- 2 第15次推進計画に関するアンケート結果等から成果と課題を踏まえるとともに、上川管内各学校及び教育関係団体・機関から寄せられた第16次推進計画に対する要望、今日的教育課題等から教職員や関係機関のニーズに対応する講座を開設する。
- 3 幼保小連携、小中連携を重視し、専門性を考慮した講義や提言などの理論研修とこれに基づく授業研究を分離して開催する上川方式を踏襲する。
- 4 教職員の経験、職種に応じた講座を設定し、キャリアステージに応じた研修の場として必要とされている資質能力の総合的な充実に努める。
- 5 学校・研究団体ごとに課題解決を図ることを目的として「出前講座」を実施する。とりわけ、遠距離に位置する小規模校の利便性も図っていく。
- 6 講師は、管内小中学校教職員を中心に、北海道教育大学旭川校等の大学、各種教育行政機関、民間人などから幅広く人選する。
- 7 3か年計画であるが、年度ごとの成果や課題を踏まえながら、柔軟な講座開設に努める。
- 8 一般教養やスキルアップを目的とした半日の「文化講座」を継続して開設する。
- 9 講座開設は、原則として5月から2月の間とする（ただし、出前講座は10月まで）。

第3 令和2年度 研修事業の推進計画（第16次3か年推進計画3年次）

1 研修講座の設定及び運営の基本方針

- (1) 第16次推進計画の基本方針に沿い、教職生活全般を通じた教職員等の資質能力の総合的な向上を目指す講座運営をする。
- (2) 教育経営研修では、教職生活の各段階で求められる専門性の基盤となる資質能力の充実に目指す講座を開設する。
- (3) 教育指導研修のうち、「幼保小連携教育」講座では、小学校との滑らかな接続を図り、学びの連続性を重視する。また、研修事業第17次を見据え、「生徒指導」講座の1日目を午後半日日程、「特別活動」講座を1日日程として、短期集中での講座を開催する。
- (4) 教育課題研修では、多くの今日的教育課題に対応するため、年度ごとに課題を設定する「学校力向上対策」講座を継続する。「教育講演会」は、今日的教育課題解決を目指して開設する。
- (5) 教科等指導研修では、小中間の連携を図るため、各校種合同で理論研修を行うとともに小中それぞれの授業研究を行う。
- (6) 教科実技研修では、授業研究を重視する。また、「ICT活用」講座でも、授業におけるICT機器の活用を重視し授業研究の充実に努める。
- (7) ICT実技研修では、これまでどおり「表計算」「タブレットPC」を2本柱に講座を開設し、時代のニーズに応えるため「プログラミング」についての講座も開設する。また、全講座で複数講師による少人数指導で対応するとともに、全講座を半日日程で開設する。
- (8) 北海道立教育研究所と連携し、「ミニ道研」を開催する。
- (9) 期限付教員の指導力向上のため、各講座への積極的参加を勧める。
- (10) 講座開設情報は、開催要項に加え、「センターだより」、Webサイト、電子メールによる講座案内等により広く提供していく。
- (11) 講座運営に関する各種資料、関係図書の利便性を図られる資料室の充実に努める。

2 研修講座実施計画

(1) 開設講座について

教育の今日的な課題，管内小中学校等を対象としたアンケート調査の結果やこれまでの実績等を参考に，41の講座を実施します。

(2) 講座の内容について

教育の今日的な課題や動向についての情報を提供するとともに，授業参観や研究協議，実践の交流，演習，実習，実技等を組入れ，受講者の実践に役立つ内容とします。

(3) 講座の日程について

半日，1日，2日間の講座を原則とします。

※受付時間は，原則9：00から9：30までです。

午後半日日程の場合は13：00から13：30までです。

※講座開催時間は，原則9：30から16：30までです。

午後半日日程の場合は13：30から16：30までです。

※受講対象者の勤務対応から，講座の日程が異なる場合がありますので，各講座の日程(p.9～)を御確認ください。

※ICT実技研修の日程については，26ページを御覧ください。

〈午後半日日程の講座〉	受 付	開 講 式		閉 講 式					
	13:00	13:30						16:30	
〈1日日程の講座〉	受 付	開 講 式		昼 食	休 憩			閉 講 式	
	9:00	9:30		12:00	13:00			16:30	
〈2日日程の講座〉	1 日 目	受 付	開 講 式		昼 食	休 憩			
	9:00	9:30		12:00	13:00				
	2 日 目	受 付		昼 食	休 憩	移 動			閉 講 式
	9:00	9:30		12:00	13:30			16:30	

※当研修センター以外の会場で移動が伴う場合は，昼食・休憩・移動を含めて90分間とします。

※会場校の事情によっては，開始・終了時刻が前後することがあります。

※今年度から，講座の日程については，講座の内容に合わせて弾力的に運用します。

(4) 受講人数について

講座の内容や会場等を考慮して決定します。

3 研修講座申込要領

◆◆◆ 受講手続き ◆◆◆

(1) 受講希望の申出

受講希望者は、校長（所属長）に希望講座名等を申し出ます。全講座の受講者の概数を把握するために、4月末日までに、一度受講申込書を学校ごとに提出いただきますが、各講座の開催日前日までであれば、随時申込みが可能です。

なお、受講通知書を開催日2週間前までに発送するため、できるだけお早めにお申込みください。

(2) 受講申込書の提出

各学校（教育機関）の校長（所属長）は、受講希望者を取りまとめ、受講申込書を当研修センターへFAXで送付してください。

受講申込書は、29・30ページ及び当研修センターWebサイト上にあります。

(3) 受講者の決定

研修講座については、各学校からの申込書の提出をもって、申込み完了（受講決定）とします。

ただし、ICT実技研修については、第1・第2希望をとっているため、決定通知書の送付をもって申込み完了（受講決定）とします。

(4) 受講の通知

「研修講座受講通知書」を講座開催2週間前までに校長（所属長）あてにFAXで送付します。

研修講座・ICT実技研修
受講申込期日
第1次〆切 4月末日

※各講座開催日前日まで随時申込み可
 ※5月実施の講座のみ、4月17日（金）までに申込みを済ませてください。

(5) 司会・記録等の依頼

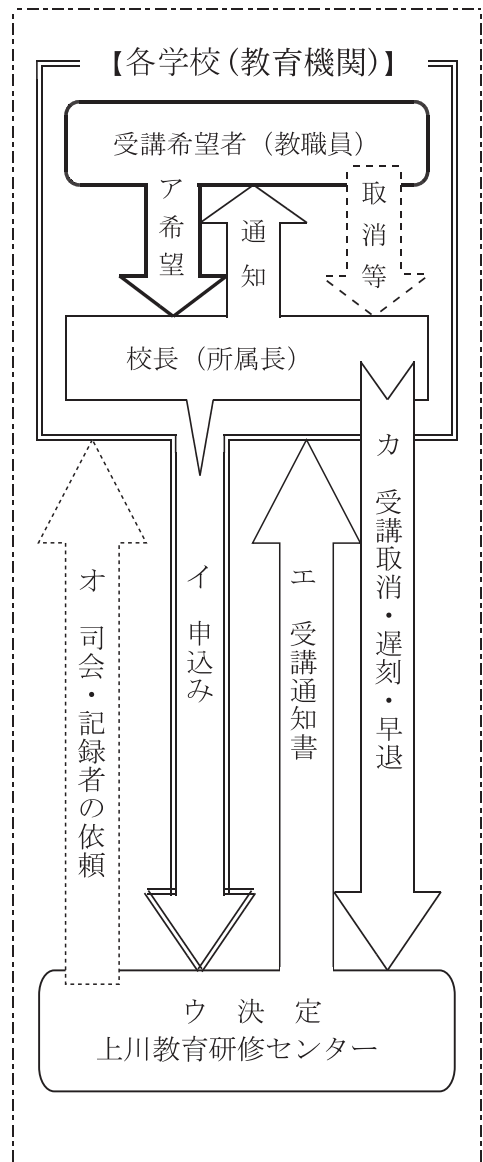
開催当日の研究協議等の司会者、記録者等を、受講された方々の中から事前に依頼させていただきます。

(6) 受講取消し等の手続き

「受講取消・遅刻・早退」を申し出ます。
 校長（所属長）から直接当研修センターに連絡してください。

(7) 旅費について

研修講座は、学校配当旅費対象です。
 なお、ミニ道研A・Bの場合は道研旅費となります。



4 研修講座受講者へのお知らせ

- (1) 「研修講座受講通知書」を見て、日程等について確認してください（変更のある場合があります）。
- (2) 開講式は、原則9時30分（受付は、原則9時）、午後半日日程の場合13時30分（受付は、13時）から行います。詳しくは、事前に送付される「研修講座受講通知書」を御覧ください。
- (3) 研修会場が、当研修センター以外の場合もありますので、事前に送付される「研修講座受講通知書」を見て確認してください（右の見本を参照）。
- (4) 当研修センターに宿泊を希望する場合は、特別料金で宿泊（一研修につき一泊まで）できますので、本人が直接申し込んでください（p.8参照）。
- (5) 昼食については、各自で御用意ください。近くに飲食店もございます（午後の講座開始5分前までには、会場にお戻りください）。

研修講座受講通知書

〇〇〇〇研修講座を受講される皆様		
期 日	〇月〇日 (〇) 〇月〇日 (〇)	
会 場	1 日 目	上川教育研修センター
	2 日 目	〇〇立〇〇〇学校
研修内容	研修講座開催要項を参照のこと	
持参物 他	・「持参物」及び連絡事項がある場合には、ここに記載してお知らせします。	
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・受付は、〇時〇分からです。開講式〇時〇分に遅れないようにお願いします。 ・当日欠席する場合は、必ず校長（所属長）を通して御連絡ください。 ・その他不明な点は、研修センターに問い合わせてください。 	

5 講師の事前打合せ

- (1) 1回目の打合せは、講座内容研究協議会（令和2年4月9日（木）14:30～）の中で行います。
- (2) 2回目以降は、講座担当者及び講師との話合いで決定します。なお、講座開催の3週間前までに事前打合せを終了し、日程・内容等について当研修センターへ報告してください（持参物がある場合は、事前に報告してください）。
- (3) 最終打合せは、講座開催当日の開講式30分前から行います。

6 出前講座の申込み

各学校（教育機関）の校長（代表者）は、出前講座申込書を当研修センターへFAXで送付してください。

出前講座の詳細は28ページ、出前講座申込書は31ページ及び当研修センターWebサイトにあります。

出前講座の実施日につきましては、長期休業中も含め、各校の希望に沿った日時で行えるよう調整させていただきます。

出前講座の開催：5月～10月
出前講座申込：随時受付（講座実施日の1か月前まで）

7 受講後の調査協力をお願い

当研修センターでは、研修内容を勤務先等において活用していただくことを願い、一定期間を以て研修内容の活用状況に関する簡単な調査を実施しています。調査の結果は、講座の成果を推し測るための貴重な資料として活用します。趣旨を御理解の上、御協力いただきますようお願いいたします。

なお、回答に当たっては、当研修センター Webサイト上で入力してください。

※一般講座「学校経営Ⅰ」「学校経営Ⅱ」「学校事務実務」、ICT実技研修、文化講座、出前講座では、調査は実施しません。

上川教育研修センター

試そう上川の力で 創ろう上川の力で 生かそう上川の力を

TOP 所在地 お知らせ 出願について 研修事業 研修事業 国内研究大会情報 その他



上川教育研修センターWebサイト

<http://kami-cen.hs.plala.or.jp/>

◆◆◆回答の仕方◆◆◆

- (1) 受講後2～3か月後をめどに、Webサイトで回答してください。
- (2) Webサイトから「研修事業」バーを選択し、「アンケート」に入ってください。
- (3) 「学校名」「職名」「氏名」「講座名」の入力は、必須事項です。必ず入力してから、その後の設問に回答してください。
- (4) 設問ごとに、当てはまる項目にチェックを入れてください。
- (5) 最後に、送信ボタンをクリックすると、回答終了となります。
- (6) 複数講座を受講された場合は、適切な時期に、講座ごとに入力作業を行ってください。

上川教育研修センター受講後調査

当研修センターでは、研修内容を勤務先において活用していただくことを願い、一定期間（2～3か月後）を以てアンケートを実施しています。趣旨を御理解の上、御協力いただきますようお願いいたします。

*必須

学校名（所属名）*

回答を入力

職名*

以下から職名を選んでください。

選択

氏名*

回答を入力

講座名*

受講された講座名を選択してください。

選択

設問1 研修終了後、児童生徒や同僚教職員、他の学校の教職員等に研修成果を発信しましたか。該当するものに印を付けて下さい。*

*複数選択可

発信した

発信していない

設問2 研修終了後、自校や校外研修会等で、研修内容を活用し、自己の指導内容や方法の工夫改善ができましたか。該当するものに印を付けてください。*

A：十分にできた

B：できた

C：あまりできなかった

D：できなかった

設問3 研修内容を広げたり活用したりした結果、児童生徒や対象の教職員に効果や変化がみられましたか。該当するものに印を付けて下さい。*

A：十分にみられた

B：みられた

C：あまりみられなかった

D：みられなかった

8 研修講座受講のための参考資料

次の表は、研修講座内容と教職経験年数の効果的な相関を示した目安です。

講座を選択する際の参考として御覧ください。

あくまでも目安ですので、年数が当てはまらなければ受講できないということではありません。

教職 5 年	教職10年	教職15年	教職20年	教職25年	教職30年
		1 生徒指導			
	2 特別支援教育				
	3 書写指導（実技）				
		4 読書活動			
				5 学校経営Ⅰ	
		6 保健安全指導			
		7 複式教育			
	8 音楽科指導（実技）				
		9 ICT活用			
	10 図工・美術科指導（実技）				
	11 国語科指導				
	12 生活科・総合的な学習の時間				
	13 理科指導				
		14 幼保小連携教育			
		15 道徳科指導			
	16 算数・数学科指導				
	17 外国語（英語）指導				
		18 学校事務実務			
		19 教育相談（いじめ・不登校等）			
	20 社会科指導				
		21 学校力向上対策			
		22 学校・家庭・地域の連携			
		23 校内研修			
	24 技術・家庭科指導（実技）				
				25 学校経営Ⅱ	
	26 体育科指導（実技）				
		27 国際理解教育			
	28 特別活動				
		29 教育講演会			
	30 ミニ道研A				
	31 ミニ道研B				
		32 書に親しもう			
		33 絵に親しもう			
		34 センター研究発表会			

※ 学校経営Ⅰと学校経営Ⅱは、受講対象が限定されています。

※ 受講対象の詳細については、9ページ以降の各講座内容を御覧ください。

※ 講座の付番は、「講座番号」です。

第4 令和2年度 開催講座の概要

区分	講座名	開催期日 (2年度)	期間	予定数	授業
教育経営研修	学校経営Ⅰ	6/11	1日	該当者	
	学校経営Ⅱ	9/28	1日	該当者	
	学校事務実務	8/3	1日	25	
	ミ二道研A	6/15	1日	20	
	ミ二道研B	7/17	1日	20	
教育指導研修	生徒指導	5/12 9/24	半日・1日	15	小・中
	特別活動	10/8	1日	15	小
	特別支援教育	5/13 6/11	1日・1日	20	中・小
	校内研修	9/16	1日	15	小
	複式教育	7/7	1日	10	小
	保健安全指導	6/30	1日	15	中
	読書活動	6/10	1日	50	小
	幼保小連携教育	7/29	1日	15	
教育課題研修	国際理解教育	10/7	1日	15	中
	学校・家庭・地域の連携	9/1	1日	20	
	教育相談(いじめ・不登校等)	8/5	1日	15	
	教育講演会	11/2	半日	80	
	センター研究発表会	12/15	半日	30	
教科等指導研修	学校力向上対策	8/6	1日	20	
	国語科指導	7/28 9/2	1日・1日	40	小・中
	社会科指導	8/6 10/9	1日・1日	30	小・中
	算数・数学科指導	7/31 10/1	1日・1日	40	小・中
	理科指導	7/29 10/1	1日・1日	30	小・中
	外国語(英語)指導	8/3 10/8	1日・1日	30	小・中
	生活科・総合的な学習の時間	7/28 9/8	1日・1日	15	小・中
教科実技研修	道徳科指導	7/30 9/25	1日・1日	25	小・中
	音楽科指導(実技)	7/8	1日	15	中
	図工・美術科指導(実技)	7/15	1日	10	小
	技術・家庭科指導(実技)	9/24	1日	10	中
	体育科指導(実技)	10/2	1日	10	中
	書写指導(実技)	6/4	1日	10	中
講座文化	ICT活用	7/9	1日	20	中
	書に親しもう	1/8	半日	10	
	絵に親しもう	1/8	半日	10	
ICT実技研修	A 校務のための表計算入門	6/1 7/28	半日×2回	9×2	
	B 校務のための表計算活用	6/5 11/6	半日×2回	9×2	
	C 校務のための表計算活用/個別課題解決	6/16 11/27	半日×2回	9×2	
	D 授業のためのプログラミング入門	7/27 11/18	半日×2回	9×2	
	E 学校で役立つタブレットPC入門	8/5 1/13	半日×2回	9×2	
	F 授業で役立つタブレットPC活用	8/5 1/8	半日×2回	9×2	
	G ICTを活用した働き方改革講座	6/8 7/27	半日×2回	9×2	
出前講座	今日的な教育課題, ICTの活用, 教科等指導, 各種実技指導, 特別支援教育, 生徒指導等	各校及び各団体等の希望による	半日	該当者	

第5 研修センターの利用について

1 駐車場について

当研修センターの駐車場は、約40台の駐車スペースで、センター使用時のみ利用できます。それ以外の用務や満車の際は、固くお断りしますので、御了承願います。満車の場合は、近隣に有料駐車場がございますので、そちらを御利用ください。

2 宿泊について

- (1) 定員24名まで宿泊できます。予約は、宿泊希望当日の17時まで受け付けますので、電話等で予約してください。教職員以外の一般の方も宿泊できます。
- (2) 宿泊料は、一泊素泊まり一人当たり2,750円です。ただし、次の場合は、1,320円です。
ア 管内小・中学校等教職員の研修講座受講者
イ 「承認団体」等が行う研修の参加者
ウ 小・中学校の児童生徒
- (3) 冬季（10月1日～5月31日）は、暖房料一部屋440円が加算されます。

3 受講者の宿泊について

- (1) 予約は、事前に本人が直接、当研修センターに申し込んでください。
- (2) 宿泊料は、一泊素泊まり一人当たり1,320円です（一研修につき一泊まで）。
- (3) 冬季（10月1日～5月31日）は、暖房料一部屋440円が加算されます。

4 書籍の貸出について

当研修センターでは、資料室に所蔵している様々な文献の貸出をしています。是非、研修等に活用してください。

- (1) 当研修センターWebサイトから「研修事業」内の「資料室」をクリックし、文献データベースファイルをダウンロードしてください。
- (2) 貸出を希望される方は、直接、当研修センター事務室で申込みください。
- (3) 事務室保管の図書資料貸出簿に必要事項を記入してください。貸出期間は原則2週間程度とします。
- (4) 返却する場合にも、直接、当研修センター事務室へお越しください。

5 ギャラリー闡（せん）について

- (1) 当研修センター1階第2研修室に作品を展示することができます。
- (2) 使用料は、無料です。
- (3) 使用を希望される方は直接、当研修センター事務室で申込みください。
- (4) 最大展示期間は3週間です。
- (5) 入場料等の対価の徴収や販売目的の使用はできません。
- (6) 壁面のみ使用となります（床置きは不可）。
- (7) センター休館日は、公開しません。

6 その他

- (1) 宿泊及び研修室等貸室の予約を取り消す場合は、事前に必ず御連絡ください。
- (2) 当研修センターの利用は、セルフサービスが原則です。茶道具を使用したり、机・椅子を移動したりした場合は、原状に戻してお帰りください。節電・節水・ごみの分別にも御協力ください。
- (3) 当研修センター内は全館禁煙です。
- (4) iPadの貸出しを行っております。詳細は、当研修センターまでお問い合わせのうえ、Webサイト上の借用書に必要事項を記入し、提出ください。

※ 貸室料金等の詳細については、当センターWebサイト「当施設について」を御覧ください。

令和2年度 研修講座 開催日一覧

月	研修講座		月	ICT実技研修	
	開催日	講座名		開催日	講座名
5	12(火)	1 生徒指導①	5		
	13(水)	2 特別支援教育①			
6	4(木)	3 書写指導(実技)	6	1(月)	A① 校務のための表計算入門
	10(水)	4 読書活動		5(金)	B① 校務のための表計算活用
	11(木)	5 学校経営Ⅰ		8(月)	G① ICTを活用した働き方改革講座
	11(木)	2 特別支援教育②		16(火)	C① 校務のための表計算活用/個別課題解決
	15(月)	30 ミニ道研A			
	30(火)	6 保健安全指導			
7	7(火)	7 複式教育	7	27(月)	G② ICTを活用した働き方改革講座
	8(水)	8 音楽科指導(実技)		27(月)	D① 授業のためのプログラミング入門
	9(木)	9 ICT活用		28(火)	A② 校務のための表計算入門
	15(水)	10 図工・美術科指導(実技)			
	17(金)	31 ミニ道研B			
	28(火)	11 国語科指導①			
	28(火)	12 生活科・総合的な学習の時間①			
	29(水)	13 理科指導①			
	29(水)	14 幼保小連携教育			
	30(木)	15 道徳科指導①			
31(金)	16 算数・数学科指導①				
8	3(月)	17 外国語(英語)指導①	8	5(水)	E① 学校で役立つタブレットPC入門
	3(月)	18 学校事務実務		5(水)	F① 授業で役立つタブレットPC活用
	5(水)	19 教育相談(いじめ・不登校等)			
	6(木)	20 社会科指導①			
	6(木)	21 学校力向上対策			
9	1(火)	22 学校・家庭・地域の連携	9		
	2(水)	11 国語科指導②			
	8(火)	12 生活科・総合的な学習の時間②			
	16(水)	23 校内研修			
	24(木)	1 生徒指導②			
	24(木)	24 技術・家庭科指導(実技)			
	25(金)	15 道徳科指導②			
28(月)	25 学校経営Ⅱ				
10	1(木)	13 理科指導②	10		
	1(木)	16 算数・数学科指導②			
	2(金)	26 体育科指導(実技)			
	7(水)	27 国際理解教育			
	8(木)	17 外国語(英語)指導②			
	8(木)	28 特別活動			
11	2(月)	29 教育講演会	11	6(金)	B② 校務のための表計算活用
				18(水)	D② 授業のためのプログラミング入門
12	15(火)	34 センター研究発表会	27(金)	C② 校務のための表計算活用/個別課題解決	
1	8(金)	32 書に親しもう	1	8(金)	F② 授業で役立つタブレットPC活用
	8(金)	33 絵に親しもう		13(水)	E② 学校で役立つタブレットPC入門

出前講座は、5月～10月の平日(月～金)、2時間程度(1日、半日日程も可)とします。
 ※ 講座内容等、詳しくは開催要項(p.28)、申込書(p.31)を御覧ください。

備考
 ○講座受講者には、開催日の2週間前までに「研修講座受講通知書」を送付します。
 ○講座の詳細は、9ページ以降を御覧ください。
 ○講座名に①②とあるものは、主に①が理論、②が研究授業等の実践にかかわる内容です。
 ○ICT実技研修は半日日程で行い、①②はそれぞれ同一内容です。

講座名	1 児童生徒の自己指導能力の育成を目指す「生徒指導」										
目的	生徒指導における今日的課題を明確にし、生徒指導の機能を生かした指導方法や組織的に対応する生徒指導の推進体制の在り方について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数		
	1日目	令和2年5月12日(火)	研修センター				一般教職員		15		
	2日目	令和2年9月24日(木)	旭川市立陵雲小学校・旭川市立中央中学校								
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「日々の教育活動における生徒指導の機能を生かした指導の在り方」					1 講義・演習 (1)児童生徒の自己指導能力の育成を目指す生徒指導 (2)生徒指導における円滑な接続を図る小中連携の在り方					
	令和元年度 「組織として主体的に対応する生徒指導の推進の在り方」					2 研究授業・研究協議					
	令和2年度 「生徒指導における円滑な接続を図る小中連携の在り方」										
講師	貞弘 真悟(広陵中) 樋口 奨(陵雲小) 高橋 司(中央中)				担当者	旭川市教育委員会					
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00 16:30	
	1日目						受付	講義・演習			
	2日目	受付	オリエンテーション	研究授業・研究協議	昼食・休憩・移動	研究授業・研究協議		閉講式			
研究交流 テーマ	①児童生徒の自己指導能力の育成を目指す生徒指導について ②生徒指導における円滑な接続を図る小中連携の在り方について										

講座名	2 多様なニーズに対応し、指導の充実を図る「特別支援教育」									
目的	個々の児童生徒の障がいの状況や特性に応じた指導を充実させるため、個別の教育支援計画・個別の指導計画に基づいた授業改善や校内支援体制の在り方について研修を深める。									
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数	
	1日目	令和2年5月13日(水)	研修センター				一般教職員		20	
	2日目	令和2年6月11日(木)	旭川市立光陽中学校・旭川市立神楽小学校							
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容				
	平成30年度 「児童生徒の障がいの特性に応じた自立活動の指導の在り方」					1 講義 多様なニーズに対応し、指導の充実を図る特別支援教育				
	令和元年度 「障がいのある児童生徒の生きる力をはぐくむ学習指導と評価の在り方」					2 提言・研究交流 障がいの特性に応じた指導の充実と校内支援の在り方				
	令和2年度 「障がいの特性に応じた指導の充実と校内支援の在り方」					3 研究授業・研究協議				
講師	北海道立特別支援教育センター職員 宮崎 望(光陽中)				青山理加子(啓北中) 矢吹佳奈子(神楽小)	担当者	旭川市教育委員会			
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00 16:30
	1日目	受付	開講式	講義	昼食・休憩	提言	研究交流			
	2日目	受付	オリエンテーション	研究授業・研究協議	昼食・休憩・移動	研究授業・研究協議		閉講式		
研究交流 テーマ	①将来の見通しをもった指導計画の作成について ②障がいの特性に応じた指導の充実と校内支援の在り方									

講座名	3 日常に生きて働く書写力を育てる「書写指導（実技）」										
目的	国語科書写指導における課題を明確にし、指導内容、指導方法及び評価等について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日		会場			対象		予定数			
	令和2年6月4日（木）		旭川市立永山南中学校			一般教職員		10			
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「児童生徒の主体的な学習を喚起する指導と評価」 ※研究授業 中学校				1 研究授業・研究協議 2 講義 (1)日常に生きて働く書写力を育てる書写指導 (2)硬筆と毛筆を関連させ、日常に生かす態度を養う学習指導 3 実技 (1)基本点画の筆遣いの指導法 (2)漢字の基礎的な書き方 (3)漢字と調和するかなの書き方						
	令和元年度 「基礎・基本を徹底し、確実な定着を図る学習指導」 ※研究授業 小学校										
令和2年度 「硬筆と毛筆を関連させ、日常に生かす態度を養う学習指導」 ※研究授業 中学校											
講師	西川 竜矢（教育大） 蛭名 伸也（永山南中）			担当者	旭川市教育委員会						
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	研究授業・研究協議	昼食・休憩	講義		実技		閉講式
研究交流 テーマ	①日常に生きて働く書写力を育てる指導の在り方について ②硬筆と毛筆を関連させ、日常に生かす態度を養う学習指導										

講座名	4 児童生徒の主体的、意欲的な「読書活動」の推進										
目的	学校図書館の利活用の諸課題を交流し、読書活動の改善・充実について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日		会場			対象		予定数			
	令和2年6月10日（水）		旭川市立末広北小学校			司書教諭 一般教職員 学校図書館担当者 学校司書		50			
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「読書活動を推進するための組織的な取組」 ～学校図書館利活用の諸課題（読書・調べ学習・情報）～ ※研究授業 国語科				1 研究授業・研究協議 ※研究授業 学級活動 2 講義・演習 児童生徒が進んで読書に取り組むための工夫						
	令和元年度 「読書活動の充実を図る指導の工夫・改善」 ※研究授業 教科（国語以外）・領域										
令和2年度 「児童生徒が進んで読書に取り組むための工夫」 ～朝読・家読等の取組～ ※研究授業 学級活動											
講師	藤原 淳（啓北中） 仁村さやか（末広北小）			担当者	上川教育局						
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	研究授業・研究協議	昼食・休憩	講義・演習		閉講式		
研究交流 テーマ	①児童生徒が進んで読書に取り組むための工夫について ②朝読・家読の取組について										

講座名	5 新しい時代を創造する学校経営（「学校経営Ⅰ」）										
目的	学校の経営者として必要な管理運営に関する基本的事項及び今日的な教育課題について研修を深め、校長としての資質や指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象		予定数		
	令和2年6月11日（木）			研修センター			採用2年目 以降の校長		該当者		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「新しい時代を創造する学校経営の在り方」					1 講話 学校教育・校長への期待 2 提言・研究協議・交流 (1)学校経営における校長の役割 (2)学校における危機管理や校種間連携等 (3)カリキュラム・マネジメント					
	令和元年度 「新しい時代を創造する学校経営の在り方」										
令和2年度 「新しい時代を創造する学校経営の在り方」											
講師	上川教育局義務教育指導監 石前 聖香（旭川市小学校長会） 高田 敏也（旭川市小学校長会） 日比野正人（旭川市中学校長会） 鈴木 伸行（上川管内校長会）					担当者	上川教育研修センター				
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	講義	昼食・休憩	提言	研究協議・交流	閉講式		
研究交流 テーマ	①学校経営における校長の役割について ②学校における危機管理や校種間連携等について ③カリキュラム・マネジメントについて										

講座名	6 心身の健康安全を守り、高める態度を養う「保健安全指導」										
目的	児童生徒の健康な生活や安全に関する課題を明確にし、指導や支援の在り方について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象		予定数		
	令和2年6月30日（火）			旭川市立春光台中学校			一般教職員 養護教諭		15		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「学校におけるアレルギーに関する指導の在り方」 ※研究授業 中学校					1 研究授業・研究協議 ※研究授業 中学校 2 講義・演習・実践交流 「児童生徒の心の発達と支援の在り方」					
	令和元年度 「学校における安全・防災に関する指導の在り方」 ※研究授業 小学校										
令和2年度 「児童生徒の心の発達と支援の在り方」 ※研究授業 中学校											
講師	大城 亮二（東鷹栖中） 谷川 洋史（春光台中）					担当者	上川教育局				
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	研究授業・研究協議	昼食・休憩	講義	演習・実践交流	閉講式		
研究交流 テーマ	①保健安全指導における指導の工夫について ②児童生徒の心の発達と支援の在り方について										

講座名	7 主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましく生きる力を育む「複式教育」										
目的	複式教育における学習指導上の問題や課題をとらえ、解決策を探るとともに、複式教育の特性を生かした指導方法や評価について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象	予定数			
	令和2年7月7日（火）			旭川市立富沢小学校			一般教職員	10			
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましく生きる力を育む複式教育」 ～学び合いにより「確かな学力」を育てる指導～				1 研究授業・研究協議 2 講義・演習・実践交流 主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましく生きる力を育む複式教育～主体的な活動を促す指導と評価の在り方～						
	令和元年度 「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましく生きる力を育む複式教育」 ～地域に根ざした体験活動を通して豊かな心を育む指導～										
	令和2年度 「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましく生きる力を育む複式教育」 ～主体的な活動を促す指導と評価の在り方～										
講師	菅原 彰（嵐山小） 二階堂めぐみ（富沢小）			担当者	上川教育局						
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	研究授業・研究協議		昼食・休憩	講義	演習・実践交流		閉講式
研究交流 テーマ	①主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましく生きる力を育む指導の在り方について ②主体的な活動を促す指導と評価の在り方										

講座名	8 音楽的な見方・考え方を働かせて音楽活動の楽しさを味わう「音楽科指導（実技）」										
目的	音楽活動を通して、音楽のよさや美しさを感じ取り、思いや意図をもって表現させるための指導方法について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象	予定数			
	令和2年7月8日（水）			旭川市立東陽中学校			一般教職員	15			
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「歌唱の表現の工夫及び指導方法の工夫」 ※研究授業 中学校				1 研究授業・研究協議 ※研究授業 中学校 2 講義 音楽的な見方や考え方を働かせ、音楽活動の楽しさを味わう音楽科指導 3 実技 音楽の特徴や曲想の違いを感じ取る指導の工夫						
	令和元年度 「器楽の基礎的な指導法と指揮法」 ※研究授業 小学校										
	令和2年度 「音楽の特徴や曲想の違いを感じ取る指導の工夫」 ※研究授業 中学校										
講師	芳賀 均（教育大） 西森 加奈（神居東中） 掛川 綾子（東陽中）			担当者	旭川市教育委員会						
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	研究授業・研究協議		昼食・休憩	講義・実技		閉講式	
研究交流 テーマ	①音楽的な見方や考え方を働かせ、音楽活動の楽しさを味わう音楽科指導について ②音楽科指導の実践上の諸課題について										

講座名	9 授業改善に生かす「ICT活用」										
目的	ICTの効果的な活用を目指し、実技研修を通して基礎的な指導技術についての研修を深め、教育活動の充実を図る。										
期日・会場 対象	期日			会場			対象		予定数		
	令和2年7月9日(木)			旭川市立東明中学校			一般教職員		20		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「ICTを効果的に活用した学習指導の在り方」 ～校内ICT機器の活用～ ※研究授業 中学校					1 研究授業・研究協議 ※研究授業 中学校					
	令和元年度 「ICTを効果的に活用した学習指導の在り方」 ～各種機器の効果的な活用～ ※研究授業 小学校					2 講義 ICTを効果的に活用した学習指導の 在り方 ～各種機器の効果的な活用～					
	令和2年度 「ICTを効果的に活用した学習指導の在り方」 ～各種機器の効果的な活用～ ※研究授業 中学校					3 実技 タブレットPCの活用を中心に					
講師	館山 朋宏(春光台中)			山口 徹也(東明中)			担当者	上川教育研修センター			
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	研究授業・研究協議		昼食・休憩	講義	実技		閉講式
研究交流 テーマ	①教科指導におけるICT活用の具体的な方法や場面 ②タブレットPC等各種機器の基礎的な活用方法について										

講座名	10 造形的な見方・考え方を働かせ、造形活動の楽しさを味わう「図工・美術科指導(実技)」										
目的	図工・美術科における指導方法や実技について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対象	期日			会場			対象		予定数		
	令和2年7月15日(水)			旭川市立正和小学校			一般教職員		10		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う学習指導」 ～児童生徒の学習意欲を高める授業づくり～ ※研究授業 小学校					1 研究授業・研究協議 ※研究授業 小学校					
	令和元年度 「基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う学習指導」 ～「デザインや工芸など」における指導～ ※研究授業 中学校					2 講義 「基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操 を養う学習指導」 ～「絵や彫刻など」における指導～					
	令和2年度 「基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う学習指導」 ～「絵や彫刻など」における指導～ ※研究授業 小学校					3 実技 「造形的な創造活動の基礎的な能力を 育てる指導の工夫」					
講師	南部 正人(教育大)			妻木 新(正和小)			担当者	上川教育局			
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	研究授業・研究協議		昼食・休憩	講義	実技		閉講式
研究交流 テーマ	①基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う学習指導について ②「絵や彫刻など」における指導の在り方について										

講座名	11 言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現する力を育てる「国語科指導」									
目的	国語科の授業の課題を明確にし、指導内容や指導方法及び評価等についての研修を深め、指導力の向上を図る。									
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数	
	1日目	令和2年7月28日(火)	研修センター				一般教職員		40	
	2日目	令和2年9月2日(水)	比布町立中央小学校・旭川市立神楽中学校							
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容				
	平成30年度 「言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現する力を育てる国語科指導」 ～「話すこと」・「聞くこと」における指導～					1 講義 国語科教育における今日的な課題				
	令和元年度 「言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現する力を育てる国語科指導」 ～「書くこと」における指導～					2 提言・研究交流 言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現する力を育てる国語科指導 ～「読むこと」における指導～				
	令和2年度 「言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現する力を育てる国語科指導」 ～「読むこと」における指導～					3 研究授業・研究協議				
講師	渥美 伸彦(教育大) 善方 幸(永山小) 小泉 幸男(比布・中央小) 坂本貴代枝(神楽中)				担当者	旭川市教育委員会				
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00 16:30
	1日目	受付	開講式		講義		昼食・休憩		提言	研究交流
	2日目	受付	オリエンテーション	研究授業・研究協議		昼食・休憩・移動		研究授業・研究協議		閉講式
研究交流 テーマ	①言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現する力を育てる国語科指導の在り方について ②学習過程の各段階における指導方法の工夫・改善について									

講座名	12 身近な生活に関わる見方・考え方を養う「生活科」・探究的な見方・考え方を養う「総合的な学習の時間」									
目的	「生活科」及び「総合的な学習の時間」における実践上の課題と改善点を明確にし、指導内容や指導方法及び評価等について研修を深め、指導力の向上を図る。									
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数	
	1日目	令和2年7月28日(火)	研修センター				一般教職員		15	
	2日目	令和2年9月8日(火)	旭川市立西御料地小学校・旭川市立桜岡中学校							
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容				
	平成30年度 『生活科』及び『総合的な学習の時間』の充実を求めて ～探究的な学習態度を育てる指導の充実～ ※研究授業 小・中学校ともに「総合的な学習の時間」					1 講義 「生活科」及び「総合的な学習の時間」の充実を求めて				
	令和元年度 『生活科』及び『総合的な学習の時間』の充実を求めて ～探究的な学習態度を育てる指導の充実～ ※研究授業 小学校「生活科」と中学校「総合的な学習の時間」					2 提言 探究的な学習態度を育てる指導の充実				
	令和2年度 『生活科』及び『総合的な学習の時間』の充実を求めて ～探究的な学習態度を育てる指導の充実～ ※研究授業 小学校「生活科」と中学校「総合的な学習の時間」					3 実践交流・研究協議 4 研究授業・研究協議				
講師	荒川 義弘(高台小) 鈴木 和彦(向陵小) 竹内 静(西御料地小) 福岡 伸康(桜岡中)				担当者	上川教育局				
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00 16:30
	1日目	受付	開講式		講義		昼食・休憩		提言	実践交流・研究協議
	2日目	受付	オリエンテーション	研究授業・研究協議		昼食・休憩・移動		研究授業・研究協議		閉講式
研究交流 テーマ	①「生活科」及び「総合的な学習の時間」における自校の実践上の課題について ②小・中を通じた学習の連続性(全体計画、他教科等との関連、評価)について									

講座名	13 理科の見方・考え方を働かせ、問題を科学的に解決する力を育てる「理科指導」									
目的	理科教育における今日的な課題を明確にし、科学的な思考力・表現力を育てる指導内容や指導方法及び評価等についての研修を深め、指導力の向上を図る。									
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数	
	1日目	令和2年7月29日(水)	研修センター				一般教職員		30	
	2日目	令和2年10月1日(木)	旭川市立永山小学校・旭川市立愛宕中学校							
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容				
	平成30年度 「『エネルギー』・『粒子』を柱とした内容の科学的な 見方や考え方の育成」					1 講義 理科の見方・考え方を働かせ、問題を科学的に解決する力を育てる理科指導の在り方 2 提言 理科教育における今日的な課題とこれからの理科教育の方向性 3 研究協議・実践交流 4 研究授業・研究協議				
	令和元年度 「『生命』・『地球』を柱とした内容の科学的な見方や 考え方の育成」									
	令和2年度 「理科教育における今日的な課題とこれからの理科 教育の方向性」									
講師	北島やよい(神居小) 長瀬 紋子(神楽岡小) 中野 健(永山小) 新井 崇仁(愛宕中)				担当者	旭川市教育委員会				
日 程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00 16:30
	1日目	受付	開講式		講義		昼食・休憩		提言	研究協議・実践交流
	2日目	受付	オリエンテーション	研究授業・研究協議		昼食・休憩・移動		研究授業・研究協議		閉講式
研究交流 テーマ	理科教育における今日的な課題とこれからの理科教育の方向性									

講座名	14 小学校への滑らかな接続を目指す「幼保小連携教育」									
目的	子どもの育ちや学びの連続性を保障し、幼児教育と小学校教育を円滑に接続させる指導の在り方について研修を深め、指導力の向上を図る。									
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数	
	令和2年7月29日(水)		研修センター				一般教職員 幼稚園教諭 保育士		15	
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容				
	平成30年度 「小学校への滑らかな接続を目指す幼小連携教育の 在り方」 ～今日的な課題への対応(小1プロブレム・特別支援教育)～					1 講義・演習 小学校への滑らかな接続を目指す幼保小連携の在り方 2 提言 連携・交流活動と学びの連続性 3 研究協議・実践交流				
	令和元年度 「小学校への滑らかな接続を目指す幼保小連携教育 の在り方」 ～連携・交流活動と学びの連続性～									
	令和2年度 「小学校への滑らかな接続を目指す幼保小連携教育 の在り方」 ～連携・交流活動と学びの連続性～									
講師	片桐 正敏(教育大) 北川有希子(旭川あゆみ幼稚園) 小野寺桂一(新町小)				担当者	上川教育局				
日 程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00 16:30
		受付	開講式		講義・演習		昼食・休憩		提言①	提言② 研究協議・実践交流 閉講式
	研究交流 テーマ	①幼保小連携に向けた効果的な取組について ②連携・交流活動と学びの連続性について								

講座名	15 児童生徒が主体的に考え、道徳性を高める「道徳科指導」										
目的	児童生徒が主体的に考え、議論する道徳授業の在り方と指導方法および評価の仕方について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数		
	1日目	令和2年7月30日(木)	研修センター				一般教職員		25		
	2日目	令和2年9月25日(金)	旭川市立永山西小学校・旭川市立東光中学校								
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「児童生徒の道徳性を高める道徳教育の在り方」 ～道徳科の授業展開と評価について～					1 講義 児童生徒の道徳性を高める道徳授業の在り方					
	令和元年度 「児童生徒の道徳性を高める道徳授業の在り方」 ～体験活動を生かした授業と評価について～					2 提言・研究協議 多面的・多角的に考える授業と評価について					
	令和2年度 「児童生徒の道徳性を高める道徳授業の在り方」 ～多面的・多角的に考える授業と評価について～					3 研究授業・研究協議					
講師	水上 丈実(教職大学院) 宮腰 唯導(朝日小) 小林 弘典(永山西小) 小西 雅人(東光中)				担当者		上川教育局				
日 程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
	1日目	受付	開講式		講義		昼食・休憩		提言		研究協議
	2日目	受付	オリエンテーション	研究授業・研究協議	昼食・休憩・移動	研究授業・研究協議					閉講式
研究交流 テーマ	①児童生徒の道徳性を高める道徳授業の在り方について ②多面的・多角的に考える授業と評価について										

講座名	16 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的に考える資質・能力を育てる「算数・数学科指導」										
目的	算数・数学科の授業の課題を明確にし、指導内容や指導方法及び評価等についての研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数		
	1日目	令和2年7月31日(金)	研修センター				一般教職員		40		
	2日目	令和2年10月1日(木)	旭川市立東光小学校・旭川市立緑が丘中学校								
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「根拠を明らかにし、筋道を立てて統合的・発展的に考え表現する授業の在り方」					1 講義 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的に考える資質・能力を育てる算数・数学科指導の在り方					
	令和元年度 「数学的活動の楽しさや数学のよさに気付く授業の在り方」					2 提言・研究交流 進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる授業の在り方					
	令和2年度 「進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる授業の在り方」					3 研究授業・研究協議					
講師	谷地元直樹(教育大) 小野崎貴子(永山中) 宮内 清年(東光小) 那須はるか(緑が丘中)				担当者		旭川市教育委員会				
日 程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
	1日目	受付	開講式		講義		昼食・休憩		提言		研究交流
	2日目	受付	オリエンテーション	研究授業・研究協議	昼食・休憩・移動	研究授業・研究協議					閉講式
研究交流 テーマ	①数学的な見方・考え方を働かせ、数学的に考える資質・能力を育てる算数・数学科指導の在り方について ②進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる授業の在り方について										

講座名	17 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、コミュニケーションを図る資質・能力を育てる「外国語(英語)指導」									
目的	外国語(英語)指導における課題を明確にし、指導内容・指導方法及び評価について研修を深め、指導力の向上を図る。									
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数	
	1日目	令和2年8月3日(月)	研修センター				一般教職員		30	
	2日目	令和2年10月8日(木)	旭川市立近文小学校・旭川市立広陵中学校							
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容				
	平成30年度 「コミュニケーションを図る資質・能力を育てる外国語(英語)指導の在り方」 ～小中連携を意識した指導と評価～					1 講義 (1)外国語(英語)指導における今日的課題 (2)「読むこと」・「書くこと」の指導と評価の在り方 2 提言・研究協議 コミュニケーションを図る資質・能力を育てる外国語(英語)指導の実際 ～「読むこと」・「書くこと」の指導の評価～ 3 研究授業・研究協議				
	令和元年度 「コミュニケーションを図る資質・能力を育てる外国語(英語)指導の在り方」 ～「聞くこと」・「話すこと」の指導と評価～									
	令和2年度 「コミュニケーションを図る資質・能力を育てる外国語(英語)指導の在り方」 ～「読むこと」・「書くこと」の指導と評価～									
講師	笠原 究(教育大) 澤田 歩(東明中) 沼山 敦子(近文小) 中田 恭平(広陵中)				担当者	旭川市教育委員会				
日 程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00 16:30
	1日目	受付	開講式 講義			昼食・休憩	提言	研究協議		
	2日目	受付	オリエンテーション 研究授業・研究協議		昼食・休憩・移動	研究授業・研究協議		閉講式		
研究交流 テーマ	①コミュニケーションを図る資質・能力を育てる外国語(英語)指導の在り方について ②「読むこと」・「書くこと」の指導と評価について									

講座名	18 教育活動の円滑化を図る「学校事務実務」									
目的	学校事務実務の基本的な要領及び今日的課題について研修を行い、資質の向上を図る。									
期日・会場 対 象	期日		会場				対象		予定数	
	令和2年8月3日(月)		研修センター				事務職員 事務職員未配置校の教職員		25	
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容				
	平成30年度 「学校事務における今日的課題」					1 提言と研究協議 (1)学校事務に求められている課題 (2)事務改善の取組 2 説明と演習 (1)共済・福利厚生・サービス・公務災害 (2)給与・諸手当 3 グループワーク 学校事務を取り巻く諸問題				
	令和元年度 「学校事務における今日的課題」									
	令和2年度 「学校事務における今日的課題」									
講師	北海道教育庁関係職員 旭川市・上川管内公立小中学校事務職員協議会				担当者	上川教育研修センター				
日 程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00 16:30
		受付	開講式			提言・研究協議	昼食・休憩	説明・演習	グループワーク 閉講式	
	研究交流 テーマ	①学校事務に求められている課題について ②学校事務を取り巻く諸問題について								

講座名	19 一人一人を大切にし、いじめ・不登校等の問題に対応する「教育相談」										
目的	いじめ・不登校等の問題を未然に防ぐ方法や組織的な対応・支援の在り方などについて研修を行い、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象		予定数		
	令和2年8月5日(水)			研修センター			一般教職員		15		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「『いじめ・不登校』の予防と対策の在り方」					1 講義 今日的な課題と教育相談の在り方					
	令和元年度 「『いじめ・不登校』の予防と対策の在り方」					2 提言・演習 いじめ・不登校等の状況に応じた取組の在り方					
令和2年度 「教育相談の在り方」					3 研究協議・実践交流						
講師	ブルックス亜由美(公立学校SC) 佐藤 研二(広陵中)					担当者	上川教育研修センター				
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	講義	昼食・休憩	提言・演習	研究協議・実践交流	閉講式		
研究交流 テーマ	①教育相談の在り方について ②いじめ・不登校の状況に応じた取組の在り方について										

講座名	20 社会的な見方・考え方を働かせ、問題を追究する態度を育てる「社会科指導」										
目的	社会科教育における今日的な課題を明確にし、指導内容や指導方法及び評価等についての研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象		予定数		
	1日目	令和2年8月6日(木)			研修センター			一般教職員		30	
2日目	令和2年10月9日(金)			旭川市立神居小学校・旭川市立神居東中学校							
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「社会的事象に関する基礎的・基本的な内容を身に付けさせる指導の工夫」 ～問題解決的な学習～					1 講義 社会科教育における今日的な課題					
	令和元年度 「社会的事象について多面的・多角的に追究し、解決を図る指導」 ～体験・見学・調査活動など具体的な活動～					2 提言・研究協議・実践交流 社会的事象の意味を考え、表現する力を育てる指導の工夫 ～情報交換する活動(言語活動)～					
令和2年度 「社会的事象の意味を考え、表現する力を育てる指導の工夫」 ～情報交換する活動(言語活動)～					3 研究授業・研究協議						
講師	金 孜辰(教育大)			大垣 秀彦(末広小)			担当者	旭川市教育委員会			
			河野 翼(神居小)			愛澤 純一(神居東中)					
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
	1日目	受付	開講式	講義	昼食・休憩	提言	研究協議・実践交流				
2日目	受付	オリエンテーション	研究授業・研究協議	昼食・休憩・移動	研究授業・研究協議	閉講式					
研究交流 テーマ	①社会的事象の意味を考え、表現する力を育てる指導の工夫について ②情報交換する活動(言語活動)について										

講座名	21 今日の教育課題の解決を図る「学校力向上対策」										
目的	質の高い学校改善を推進するマネジメントについて研修を深め、教師力及び学校力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象	予定数			
	令和2年8月6日(木)			研修センター			中堅層教職員	20			
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「今日の教育課題の解決を図る学校力向上対策」 ～学校運営の改善・強化を図る学校マネジメント～				1 講義 今日の教育課題解決を図る学校力向上対策 ～人材育成と組織活性化を図る学校組織マネジメント～						
	令和元年度 「今日の教育課題の解決を図る学校力向上対策」 ～新学習指導要領の実現に向けたカリキュラム・マネジメント～				2 提言・演習 今日の教育課題解決を図る学校力向上対策 ～人材育成と組織活性化を図る学校組織マネジメント～						
	令和2年度 「今日の教育課題の解決を図る学校力向上対策」 ～人材育成と組織活性化を図る学校組織マネジメント～				3 研究交流						
講師	水上 丈実(教職大学院) 玉井 一行(大有小) 平井 佐知(青雲小)			担当者	上川教育研修センター						
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	講義	昼食・休憩	提言・演習	研究交流	閉講式		
研究交流 テーマ	今日の教育課題への対応について										

講座名	22 子どもたちの生きる力を育む「学校・家庭・地域の連携」										
目的	学校・家庭・地域が連携し、次代を担う子どもたちに必要な「生きる力」を育む環境づくりを進めるための研修を深めるとともに、関係者の資質能力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象	予定数			
	令和2年9月1日(火)			研修センター			一般教職員 社会教育関係職員	20			
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「子どもたちの生きる力を育むための学校・家庭・地域の連携」 ～地域・学校が協働して子どもを育む実践(コミュニティ・スクール活用事例)～ ※重点内容「コミュニティ・スクール」				1 講義 北海道及び上川管内の子どもたちの現状						
	令和元年度 「子どもたちの生きる力を育むための学校・家庭・地域の連携」 ～コミュニティ・スクールの効果的な運用と地域との連携・協働～				2 情報提供 子どもに豊かな人間性と感性を育む(仮題)						
	令和2年度 「子どもたちの生きる力を育むための学校・家庭・地域の連携」 ～ 未定 ～				3 実践発表 4 研究協議						
講師	大学関係者, 民間関係者 市町村教育委員会社会教育主事 上川教育局社会教育指導班			担当者	上川教育局						
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	講義	昼食・休憩	情報提供	実践発表・研究協議	閉講式		
研究交流 テーマ	学校・家庭・地域が連携して行う取組について										

講座名	23 資質能力を高める「校内研修」										
目的	教員の実践的指導力を高める校内研修の在り方について理解を深め、校内研修推進のための力量の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象	予定数			
	令和2年9月16日（水）			旭川市立日章小学校			中堅層教職員	15			
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「協働的な校内研修体制の構築」				1 講義・演習 教員の実践的指導力を高める校内研修 ～研修の成果と生かし方～						
	令和元年度 「一人一人の実践的指導力を高める校内研修」				2 研究授業 3 研究協議						
	令和2年度 「研修の成果と生かし方」										
講師	軽部 恭子（日章小） 石田 直也（日章小） 細山 崇（日章小）			担当者		上川教育局					
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	講義・演習		昼食・休憩	研究授業	研究協議		閉講式
研究交流 テーマ	①教員の実践的指導力を高める校内研修について ②研修の成果と生かし方について										

講座名	24 生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活をよりよくしようと工夫する態度を育てる「技術・家庭科指導(実技)」										
目的	技術・家庭科における指導方法や実技についての研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象		予定数		
	令和2年9月24日（木）			旭川市立北門中学校			一般教職員		10		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「生活をよりよくしようと工夫する態度を育てる指導の在り方」 ～衣食住の生活～（小学校 家庭科） ※研究授業 小学校（家庭科）				1 研究授業・研究協議 ※研究授業 中学校（技術分野）						
	令和元年度 「生活をよりよくしようと工夫する態度を育てる指導の在り方」 ～消費生活・環境～（中学校 技術・家庭科） ※研究授業 中学校（家庭分野）				2 講義 「生活をよりよくしようと工夫する態度を育てる指導の在り方」 ～計測・制御（プログラミング）～						
	令和2年度 「生活をよりよくしようと工夫する態度を育てる指導の在り方」 ～計測・制御（プログラミング）～（中学校 技術・家庭科） ※研究授業 中学校（技術分野）				3 実技 「計測・制御（プログラミング）」の指導の工夫						
講師	渡壁 誠（教育大） 松本 賢尚（北門中）			担当者		旭川市教育委員会					
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	研究授業・研究協議		昼食・休憩	講義	実技		閉講式
研究交流 テーマ	①生活をよりよくしようと工夫する態度を育てる技術・家庭科の学習指導について ②「計測・制御（プログラミング）」に関する指導の工夫について										

講座名	25 確かなリーダーシップを発揮する学校経営（「学校経営Ⅱ」）										
目的	学校の活性化を図り、確かなリーダーシップを発揮するための基本的事項及び今日的な教育課題などについて研修を深め、教頭としての資質や指導力の向上を図る。										
期日・会場 対象	期日			会場			対象	予定数			
	令和2年9月28日（月）			研修センター			昇任2年目 以降の教頭	該当者			
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「スクールリーダーとしての教頭の在り方」				1 講話 学校教育・教頭への期待 2 提言・研究協議・交流 (1)教職員のサービスと人事管理 (2)教育課程の適切な管理の在り方						
	令和元年度 「スクールリーダーとしての教頭の在り方」										
令和2年度 「スクールリーダーとしての教頭の在り方」											
講師	上川教育局教育支援課長 玉井 一行（旭川市小学校長会） 森田 聖吾（旭川市中学校長会） 田中 明人（上川管内校長会） 北島 信（上川管内校長会）				担当者	上川教育研修センター					
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	講義	昼食・休憩	提言	研究協議・交流	閉講式		
研究交流 テーマ	①教職員のサービスと人事管理について ②教育課程の適切な管理の在り方について										

講座名	26 体育の見方・考え方を働かせ、健康の保持増進と体力の向上を図る「体育科指導（実技）」										
目的	体育実技に関する理論及び指導の実際について、実技を通して研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対象	期日			会場			対象	予定数			
	令和2年10月2日（金）			旭川市立六合中学校			一般教職員	10			
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ				講座内容						
	平成30年度 「体づくり運動、球技」 ※研究授業 中学校（球技）				1 研究授業・研究協議 ※研究授業 中学校（器械運動） 2 講義 体育の見方・考え方を働かせ、健康の保持増進と体力の向上を図る体育科指導について 3 実技 (1)体づくり運動 (2)器械運動						
	令和元年度 「体づくり運動、器械・器具を使った運動遊び、器械運動」 ※研究授業 小学校（器械・器具を使った運動遊び、器械運動）										
令和2年度 「体づくり運動、器械運動」 ※研究授業 中学校（器械運動）											
講師	佐藤 栄一（近文第1小） 五十嵐 敬（六合中）				担当者	上川教育局					
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	研究授業・研究協議	昼食・休憩	講義	実技	閉講式		
研究交流 テーマ	①体育の見方・考え方を働かせ、健康の保持増進と体力の向上を図る体育科指導について ②体づくり運動、器械運動の指導法について										

講座名	27 グローバル人材に必要な資質・能力を育む「国際理解教育」										
目的	国際理解教育のねらいや現状を理解し、指導内容や指導方法について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日	会場	対象	予定数							
	令和2年10月7日(水)	旭川市立神楽中学校	一般教職員	15							
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ		講座内容								
	平成30年度 「国際理解教育の実践の工夫」 ～学校や地域の実態に応じた指導～ ※研究授業 中学校		1 講義 「国際理解教育のねらいと現状」								
	令和元年度 「国際理解教育の実践の工夫」 ～学校や地域の実態に応じた指導～ ※研究授業 小学校		2 提言 「学校や地域の実態に応じた国際理解教育の実践」								
	令和2年度 「国際理解教育の実践の工夫」 ～学校や地域の実態に応じた指導～ ※研究授業 中学校		3 研究授業 ※研究授業 中学校 4 研究協議・実践交流								
講師	倉本 格克(千代田小) 俎野 祐二(神楽岡小) 齊藤 悦代(神楽中)	担当者	上川教育局								
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
		受付	開講式	講義	提言	昼食・休憩	研究授業	研究協議・実践交流	閉講式		
研究交流 テーマ	①国際理解教育の実践の工夫について ②国際社会で主体的に生きていくための資質や能力について										

講座名	28 望ましい人間関係とよりよい生活を築く「特別活動」										
目的	特別活動における指導方法や評価等について研修を深め、指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日	会場	対象	予定数							
	令和2年10月8日(木)	旭川市立知新小学校	一般教職員	15							
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ		講座内容								
	平成30年度 「児童生徒のよさや可能性を伸ばし、自己有用感を高める指導の在り方」		1 研究授業・研究協議 ※研究授業 小学校								
	令和元年度 「児童生徒相互の望ましい人間関係を育てる指導」		2 講義・演習・実践交流 (1)望ましい人間関係とよりよい生活を築く特別活動 (2)家庭や地域社会との連携を重視した指導								
	令和2年度 「家庭や地域社会との連携を重視した指導」 ※研究授業 小学校										
講師	山川美千代(愛宕東小) 増田 展明(知新小)	担当者	旭川市教育委員会								
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
		受付	開講式	研究授業・研究協議	昼食・休憩	講義	演習・実践交流	閉講式			
研究交流 テーマ	家庭や地域社会とともに子供たちを育てていく「開かれた学校」について										

講座名	29 今日の教育課題への対応を学ぶ「教育講演会」										
目的	今日の教育課題に関わる講演を聴き、資質の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象		予定数		
	令和2年11月2日（月）			研修センター			一般教職員		80		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「主体的で対話的な道徳授業づくり」										
	令和元年度 「新小学校学習指導要領外国語教育について、全面実施までに、今、取り組みたいこと」										
令和2年度 「『資質・能力』を育成するパフォーマンス評価」											
講師	西岡加名恵 京都大学大学院教育学研究科 教授					担当者	上川教育研修センター				
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
								受付	開講式	講演	閉講式

講座名	30 「ミニ道研A」										
目的	今日の教育課題や本道教育の課題に対応し、管内教育の一層の充実に資する教員の実践的指導力の向上を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象		予定数		
	令和2年6月15日（月）			研修センター			一般教職員		20		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「カリキュラム・マネジメント」 「主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善」					1 説明・演習・協議 「保護者との良好な関係づくり」 「小・中学校におけるプログラミング教育」					
	令和元年度 「保護者との良い関係づくり」 「小学校におけるプログラミング教育」										
令和2年度 「保護者との良好な関係づくり」 「小・中学校におけるプログラミング教育」											
講師	北海道立教育研究所研究研修主事					担当者	上川教育研修センター				
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
			受付	開講式	講義・演習		開講式	講義・演習	閉講式		
研究交流 テーマ	①保護者との良好な関係づくり ②小・中学校におけるプログラミング教育										

講座名	31 「ミニ道研B」												
目的	今日的な教育課題や本道教育の課題に対応し、管内教育の一層の充実に資する教員の実践的指導力の向上を図る。												
期日・会場 対 象	期日			会場				対象			予定数		
	令和2年7月17日（金）			上川教育局				一般教職員			20		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ						講座内容						
	平成30年度 「プログラミング教育」 「食育」						1 説明・演習・協議 「授業づくりの基礎（指導方法、評価等）」 「生徒指導の機能を生かした学級経営」 ※北海道の広域性に対応し、ほっかいどうスクールネットを活用した遠隔研修で、道研と上川会場、渡島会場を接続して開催いたします。						
	令和元年度 「実践から学ぼう！『授業づくり・学級経営』」 「道徳教育」												
令和2年度 「授業づくりの基礎（指導方法、評価等）」 「生徒指導の機能を生かした学級経営」													
講師	北海道立教育研究所研究研修主事						担当者		上川教育研修センター				
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30		
			受付	開講式	講義・演習			開講式	講義・演習		閉講式		
研究交流 テーマ	①授業づくりの基礎（指導方法、評価等） ②生徒指導の機能を生かした学級経営												

講座名	32 文化講座 「書に親しまおう」												
目的	豊かな表現で書に親しみ、文化的な修養を図る。												
期日・会場 対 象	期日			会場				対象			予定数		
	令和3年1月8日（金）			研修センター				一般教職員			10		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ						講座内容						
	平成30年度 「書に親しまおう」						1 講義 2 実技 「毛筆で心を伝える作品制作（小品）」 ～心に残る言葉を題材にした作品づくり～						
	令和元年度 「書に親しまおう」												
令和2年度 「書に親しまおう」													
講師	東方 郁夫（東聖小）						担当者		上川教育研修センター				
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30		
			受付	開講式	講義・実技		閉講式						

講座名	33 文化講座 「絵に親しもう」										
目的	絵画を身近に親しみ、文化的な修養を図る。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象		予定数		
	令和3年1月8日(金)			研修センター			一般教職員		10		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 「絵に親しもう」 ～墨絵～					1 講義 2 実技 「水彩画で心を伝える作品制作(小品)」					
	令和元年度 「絵に親しもう」 ～切り絵～										
	令和2年度 「絵に親しもう」 ～水彩画～										
講師	佐藤 賢一(近文第1小)					担当者		上川教育研修センター			
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
							受付	開講式	講義・実技	閉講式	

講座名	34 「センター研究発表会」										
目的	上川教育研修センターの研究発表と研究協議を通して、深い学びを実現する学習指導の在り方についての研修を深め、上川管内の教育の向上に資する。										
期日・会場 対 象	期日			会場			対象		予定数		
	令和2年12月15日(火)			旭川市立永山西小学校			一般教職員 各校研究担当者		30		
研修内容	第16次研修講座 3か年計画のテーマ					講座内容					
	平成30年度 第17次研究3か年計画研究発表(2年次)					1 研究発表 2 研究授業 3 研究協議 4 助言 ○上川教育局義務教育指導班指導主事 ○旭川市教育委員会教育指導課主査 ※ 当研修センターの研究理論に基づく実践研究の場として、研究員授業及び研究協力校授業を1～2学期に公開し、発表会当日は研究のまとめを行います。 詳細につきましては、別途御案内いたします。					
	令和元年度 第17次研究3か年計画研究発表(3年次)										
	令和2年度 第18次研究2か年計画研究発表(1年次)										
講師	上川教育研修センター研究員 令和2年度 研究協力校(上川中, 向陵小)					担当者		上川教育研修センター			
日程	時間	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
							受付	開講式	研究発表・研究授業・研究協議	閉講式	

－授業や校務にICTを活用しよう－ ICT実技研修 A～G

目的 校務で扱うソフトウェアやデジタルコンテンツ等についての実技演習を通して研修を深め、校務の効率化とICT機器を効果的に活用した指導ができる教職員の養成を図る。

講師 上川教育マイコン研究会会員 講座担当者 指導員（上川教育研修センター）

日程	午前日程	8:45	9:00	9:10		11:40	11:50	12:00
	午後日程	12:45	13:00	13:10		15:40	15:50	16:00
		受付	開講式	実技研修		アンケート入力	閉講式	

※今年度よりICT実技研修講座は全講座半日日程となっています。御注意ください。
 なお、7/27及び8/5は午前、午後それぞれに別の講座が開催されます。

持参物 授業・校務に用いるデータ作成をとおした演習を行いますので、必要な資料やデータを御持参ください。また、研修で作成したデータの保存用にUSBディスク等を御持参ください。

申込み 各学校の校長は、受講希望を取りまとめ、「ICT実技研修 受講申込書」(p.30)に所定の事項を記入して当研修センターへFAXで送付してください。

A 校務のための表計算入門（エクセル 2019）

研修内容	○エクセルの基本的な使い方や表計算の概念について ・初歩的な関数（SUM, AVERAGE, RANK等） ・絶対参照, 相対参照 ・文字列操作 ・会計 ・グラフの作成等 ・ワードや一太郎と連携した使い方（差込印刷等）		
期日	①6月1日（月）午後	②7月28日（火）午前	予定数 各9名
備考	・ <u>初級者向け</u> です。 ・①と②は、同内容で、校務で使える表（会計簿, 成績処理簿等）を作成します。		

B 校務のための表計算活用（エクセル 2019）

研修内容	○実際の校務で使うテクニックや応用処理 ・応用的な関数（VLOOKUP, IF, SUMIF, COUNTIF等） ・入力規則 条件付き書式 ・ユーザー設定表示 ・フォームコントロール ・各種校務で使えるTIPS等		
期日	①6月5日（金）午後	②11月6日（金）午後	予定数 各9名
備考	・ <u>中級者向け</u> で、入門講座以上のレベルを対象とします。 ・①と②は同内容で、校務で使える（より高度な会計簿等）を作成します。		

C 校務のための表計算活用／個別課題解決（エクセル 2019）

研修内容	○日常の校務で使用しているデータ処理の疑問や課題を解決 ○前任者からの引き継ぎデータの操作方法についての解決		
期日	①6月16日（火）午後	②11月27日（金）午後	予定数 各9名
備考	・①と②は同内容で、時間割や成績処理, 学校会計簿など校務で使用している実際のファイルを御持参ください。		

D 授業のためのプログラミング入門 (Scratch, micro:bit)

研 修 内 容	○小学校プログラミング教育の理論研修 ○プログラミングソフト (Scratch) 及び micro:bit の解説及び実習 ○簡単なプログラムの作成		
期 日	① 7月27日 (月) 午後 ② 11月18日 (水) 午後	予定数	各 9 名
備 考	・①と②の講座は、同内容です。 ・文部科学省「小学校プログラミング教育の手引き」を御持参ください。		

E 学校で役立つタブレット P C 入門 (iPad)

研 修 内 容	○ iPad の基本的な使い方について ・ iOS の基本操作と基本用語について ・ 写真機能など Apple 純正アプリの紹介 ・ iPad 版プレゼンテーションソフト (Keynote) の操作方法 ・ 著作権や肖像権, サイバーセキュリティなどインターネットの危険性について		
期 日	① 8月5日 (水) 午前 ② 1月13日 (水) 午後	予定数	各 9 名
備 考	・初級者向けです。 ・授業で使いたい資料やデータ (写真など) がありましたら御持参ください。 ・①と②の講座は、同内容です。		

F 授業で役立つタブレット P C 活用 (iPad, windows タブレット)

研 修 内 容	○タブレットを <u>授業</u> で効果的・効率的に活用する方法について ・授業で活用できるアプリの紹介及び操作方法について ・ミラーリング (AppleTV, ミラキャスト) について ・教材のデジタル化について ・授業での利用を想定したプレゼンテーションソフトや各種アプリの紹介 ・著作権や肖像権, サイバーセキュリティなどインターネットの危険性について		
期 日	① 8月5日 (水) 午後 ② 1月8日 (金) 午後	予定数	各 9 名
備 考	・初級者向けです。 ・授業で使いたい資料やデータ (写真など) がありましたら御持参ください。 ・①と②の講座は、同内容です。		

G ICTを活用した働き方改革 (各種クラウドサービス, iPad, windows タブレット)

研 修 内 容	○クラウドサービスを <u>校務</u> で効果的・効率的に活用する方法について ・校務で活用できるアプリの紹介及び操作方法について ・各種クラウドサービスの紹介及び操作方法について ・各種データのデジタル化について ・著作権や肖像権, サイバーセキュリティなどインターネットの危険性について		
期 日	① 6月8日 (月) 午後 ② 7月27日 (月) 午前	予定数	各 9 名
備 考	・初級者向けです。 ・校務で使用できるメールアドレスを御準備ください。 ・①と②の講座は、同内容です。		

学校・地域の研修を支援する 出前講座

- 1 目的** 各小中学校および地域の教育力の向上を目指し、教育課題・ニーズに即応し校内研修および地域の教育研修を支援する。
- 2 期日** 5月～10月の平日（月～金）、2時間程度（1日、半日日程も可）
- 3 会場** 当該校（出前講座を依頼した学校）、又は、依頼した団体の指定する施設 等
- 4 受講対象** 小中学校、教育研究団体・サークル、地域単位 等
- 5 講座内容例**

講座名	講座の具体的な内容
今日的な教育課題	道徳科指導、外国語（英語）指導、プログラミング教育、思考ツールの活用、学校力向上、新学習指導要領、保護者・地域との連携、幼保小連携、小中連携、キャリア教育 等
ICTの活用	タブレットPCの活用、表計算、画像処理、プレゼンテーション、Web制作等
教科等指導（国、算 等）	指導計画、指導過程、評価、言語活動、校内研修に関わる事項 等
各種実技指導	器械運動（体育）、木版画（図工・美術）、リコーダー（音楽）、毛筆（書写）等
特別支援教育	合理的配慮、発達障害の理解、視覚認知の支援、個別の支援計画、効果的な指導実践の交流、交流および共同学習 等
生徒指導	いじめ・不登校への対応、構成的グループエンカウンター、心理的支援、教育相談、ピア・サポート 等

6 当日までの流れ

- (1) 講座内容と開催日を決めてください。
（第1～第3希望まで記入してください）
- (2) 出前講座申込書（p.31）に必要事項を記入し、当研修センターへFAXで送付願います。
（講座実施1か月前までに）
- (3) 当研修センターから当該校・申込団体に出前講座決定通知書を送付します。
- (4) 当該校担当者は、講座当日までに研修内容について講師と連絡を取り合ってください。
- (5) 当日は、講座の開始15分前には講師と当研修センター（副）所長が到着し、事前打合せを行います。
- (6) 講座では、当該校担当者が進行（開講式と閉講式等）をします。

講師の選定は当研修センターで行いますので、講師を指名しての申込みは御遠慮ください。

（例）出前講座申込書

講座名	ICTの活用
希望日時	① ○月○日（○） 14時25分～15時40分 ② ○月○日（○） ③ ○月○日（○）
会場	○○○○
研修の概要	14:10～ 講師到着・打合せ 14:25～ 開講式 14:30～ 講義 15:25～ 質疑応答 15:35～ 閉講式
申込団体	所属 ○○○○
	職・代表者 校長 ○○○○
担当者名	職・氏名 教諭 ○○○○
電話番号	○○○○ - ○○ - ○○○○
具体的な内容	タブレットPCの活用方法

研修講座 受講申込書

研修センターにFAXで提出してください。(FAX:0166-24-2512)

()立()^小中^中学校

※小中併置校の場合は、小・中いずれかを明記してください。



必ず記入してください。

◆講座名は、下段の研修講座名(略称名)で記入してください。

講座No.	講座名	職名	氏名	備考

No.	講座名	No.	講座名	No.	講座名	No.	講座名
1	生徒指導	10	図工・美術	19	教育相談	28	特別活動
2	特別支援	11	国語	20	社会	29	講演会
3	書写	12	生活・総合	21	学校力	30	道研A
4	読書	13	理科	22	学・家・地	31	道研B
5	経営I	14	幼保小	23	校内研	32	書
6	保健安全	15	道徳	24	技術・家庭	33	絵
7	複式	16	算数・数学	25	経営II	34	研究発表会
8	音楽	17	外国語	26	体育		
9	ICT	18	学校事務	27	国際理解		

〔記入上の注意事項〕

- ICT実技研修、出前講座については、別紙申込書を提出してください。
- 連絡事項がありましたら、備考に記入してください。
- 用紙をコピーして記載してください。当研修センターWebサイトからもダウンロードできます。

I C T 実技研修 受講申込書

研修センターに F A X で提出してください。(FAX : 0166-24-2512)

() 立 () 小 中 学校

※小中併置校の場合は、小・中いずれかを明記してください。

講座名 A～Gのいずれか	第1希望日	第2希望日	職名	氏名	備考

※今年度より I C T 実技研修講座は半日日程となっています。御注意ください。

開設コースと期日

A 表計算 入門	
①	6月1日(月) 午後
②	7月28日(火) 午前
B 表計算 活用	
①	6月5日(金) 午後
②	11月6日(金) 午後
C 表計算 個別課題解決	
①	6月16日(火) 午後
②	11月27日(金) 午後

D プログラミング入門	
①	7月27日(月) 午後
②	11月18日(水) 午後

E タブレット入門	
①	8月5日(水) 午前
②	1月13日(水) 午後
F 授業でタブレット活用	
①	8月5日(水) 午後
②	1月8日(金) 午後
G I C T 働き方改革講座	
①	6月8日(月) 午後
②	7月27日(月) 午前

※7月27日及び8月5日は午前、午後にそれぞれ別の講座を開設していますので、1日に2コースの受講が可能です。

〔記入上の注意事項〕

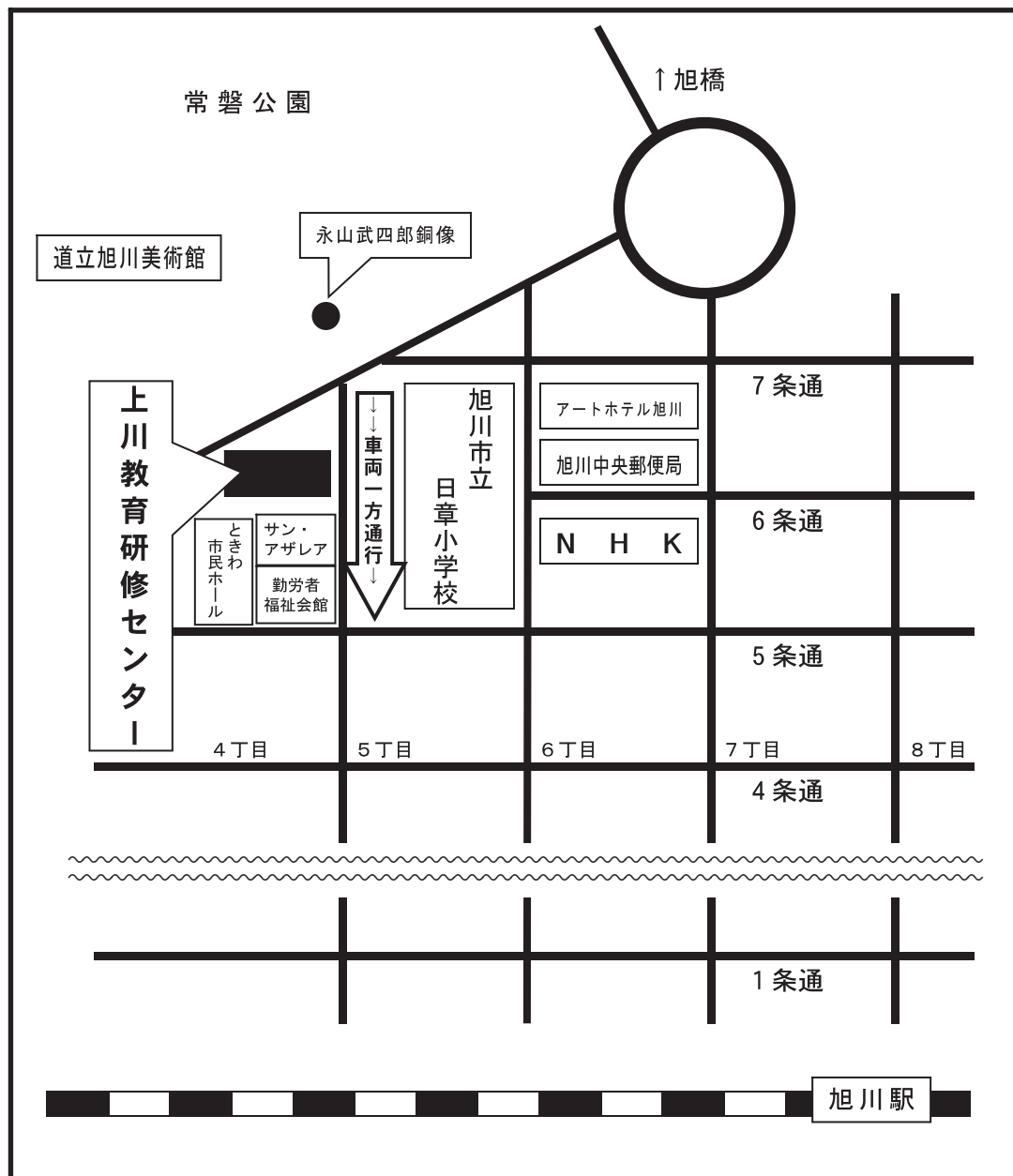
- ・その他連絡事項がありましたら、備考欄に記入してください。
- ・用紙をコピーして記載してください。なお、この申込書は当研修センターWebサイトからもダウンロードできます。
- ・I C T 実技研修については、当研修センターからの決定通知書の送付 (F a x) をもって申込みを完了 (受講決定) とします。
- ・決定通知書は、申込みいただいた講座の開催日の約1か月前に送付します。

出前講座 申込書

研修センターにFAXで提出してください。(FAX：0166-24-2512)

講座名	(例：今日的な教育課題, ICTの活用, 教科等指導)
希望日時	第1希望 月 日 () 時 分 ~ 時 分
	第2希望 月 日 () 時 分 ~ 時 分
	第3希望 月 日 () 時 分 ~ 時 分
会場	
研修の概要	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>(例)</p> <p>14:10~ 講師到着・打合せ</p> <p>14:25~ 開講式</p> <p>14:30~ 講義</p> <p>15:25~ 質疑応答・実践交流</p> <p>15:35~ 閉講式</p> </div>
申込団体 ・学校 ・教育研究団体 (上教研・旭教研) ・市町村教育委員会	所 属
	職・代表者氏名
担当者名	所属・職・氏名
電話番号 FAX番号	
具体的な内容	(例) 道徳科指導, タブレットPCの活用, 指導計画
備考	

◇◇◇ 上川教育研修センター案内図 ◇◇◇



交通 徒歩 旭川駅から約1.3 km
 バス 旭川電気軌道「6条昭和通」(NHK)下車 4. 14番など
 道北バス 「6条昭和通」(NHK)下車 13. 16. 106番など
 駐車 約40台 (無料 ただし施設利用時間内のみの使用です)
 ※満車の際は、近くの有料駐車場を利用してください。

研修センター前の道路は常磐公園側からの一方通行になっております。

所在地

〒070-0036 旭川市6条通4丁目2414番地3
 TEL:(0166)24-2501 FAX:(0166)24-2512
 Mail:kami-cen@educet.plala.or.jp

上川教育研修センター Web サイト

<http://kami-cen.hs.plala.or.jp/>

TOP

所長挨拶

お知らせ

当施設について ▾

研究事業 ▾

研修事業 ▾

管内研究大会情報 ▾

その他 ▾



宿泊・貸室について



研究事業



研修事業

研修講座開催要項

令和2年度版

発行日／令和2年4月1日

編集発行／上川教育研修センター

旭川市6条通4丁目2414番地3

TEL:0166(24)2501・FAX:0166(24)2512

E-mail:kami-cen@educet.plala.or.jp

印刷所／有限会社岡本印刷